

扶養認定申請書

会社名			所 属		
従業員番号			連絡先電話番号		
保険証 記号・番号	記号	番号	氏 名	印	
扶養認定 対象者			続 柄	年 齢	同居・別居

扶養申請者の申請前の生計状況を記入願います。

1. 現在の健康保険加入状況について(ア)～(エ)で該当するものに をしていただき、該当する書類を添付願います。

- (ア)国民健康保険に加入 ... 国民健康保険被保険者証(写し)
 (イ)退職後無保険 ... 健康保険資格喪失証明書(前勤務先で加入のもの)
 (ウ)任意継続保険資格喪失後無保険 ... 健康保険資格喪失証明書(任意継続保険喪失のもの)
 任意継続保険に加入されている場合は被保険者として資格が優先されるため、被扶養者認定対象外となります。
 (エ)その他() ... 現在の状況を記入願います。

2. 現在無職・無収入の場合は、下記無職・無収入申立書欄に記入願います。

扶養申請者が学生の場合は、在学証明書、合格通知書等の確認できる書類を添付願います。

無職・無収入申立書(以前に収入があった場合は、いつから無職・無収入になったか記入のこと)

3. 現在収入がある場合は(1)～(4)で該当する収入について記入していただき、必要書類を添付願います。

収入の種類が複数ある場合はそれぞれ記入のこと

- (1)パート・アルバイト等の就労者は記入の上、必要書類を添付願います。
 勤務先名() 就職年月()
 必要書類 下記(ア)または(イ)の該当書類および申請前の生計が確認できる書類(前勤務先の離職票、非課税証明書等)
 (ア)既に3カ月以上勤務している方...直近3ヶ月の賃金明細書
 (イ)就労期間3カ月未満の方...賃金明細書、賃金見込証明書、雇用契約書のコピー(勤務日数、勤務時間、賃金記載のもの)

- (2)年金受給者(含む遺族年金・障害年金)は記入の上、必要書類を添付願います。

年金の種類および金額 () (年間) (円)
 年金の種類および金額 () (年間) (円)

必要書類 改定直近の「年金改定通知書(写し)」または「年金振込通知書(写し)」

注意1 年金を併給している場合はそれぞれ記入すること

注意2 父、母の申請については夫婦一体として審査するため双方の収入が確認できる書類を添付すること

父、母双方の収入証明を提出できない場合はその理由を記入願います。記入例 母は平成16年2月に父と離婚

父、母双方の収入証明書を提出できない理由

- (3)自営業者は記入の上、必要書類を添付願います。

営業店名() 業 種 ()

必要書類 確定申告書(控)、経費の内訳が確認できる書類の写(収支内訳書等)

- (4)その他(恩給、農業収入、不動産収入等)収入がある場合は記入の上、必要書類を添付願います。

収入の種類および金額() (年間) (円)

収入の種類および金額() (年間) (円)

必要書類 収入額が確認できる書類(市区町村の課税証明書、確定申告書(控)等)

4. 扶養申請者が別居の場合(学生は除く)は送金額を記入の上、必要書類を添付願います。

扶養申請者が学生の場合は、在学証明書、合格通知書等の確認できる書類のみ添付願います。

送金額 () (円/月)

必要書類 ・直近3カ月の送金証明書(金融機関交付の振込人、受取人の確認できるもの)
 ・別居先の世帯全員が記載された住民票

注意 別居者の扶養認定は毎月の送金を確認する必要があるため、確認ができない場合は扶養認定対象外となります。

<注意事項> 本人申告と事実が相違する場合は、扶養認定を取り消すと同時に、医療費の精算が発生する場合がありますのでご留意ください。